



図1.共同研究の概略

本研究で得られる試料には参加者の個人情報は一切含まれない。

# 次世代服薬フォローについて産学共同研究開始

## ユニケ×東京理科大学 SNS活用した効果的な方法を模索

薬局業務支援システム 患者が回答しやすい設問などのコンテンツにより、効果を高めたICTを活用して患者や薬剤師の負担を軽減しつつ、患者のQOL向上に向けた継続性の高い指導方法の策定を目指す。まずは気管支喘息患者に焦点を当て、吸入指導後のフォローアップのコンテンツを進めており、患者と薬剤師に対するアンケート調査を経て有用性を検証していく。

長年の保険薬局向け電子薬歴システム開発でユ

剤師双方のアンケートを評価した上でシステムの改善や他疾患への応用などを進める。

同社はICTを用いた服薬支援システムに関する特許も出願中で、共同研究に際して「保険薬局として、

の現場で得られたリアル・ワールド・データに基づき、患者一人ひとりに最適化された服薬指導を追求し、次世代の薬局を支援する様々なICTサービスを提供していく」

